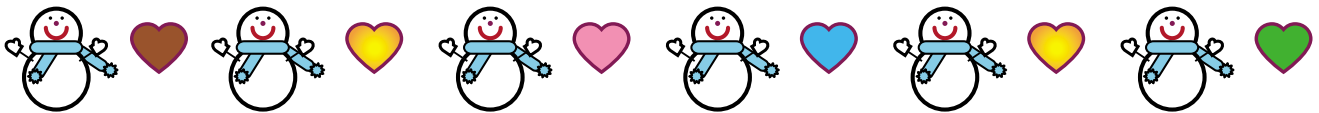




FUJISAN NETWORK URL/http://www.fujisan-net.gr.jp/

# ふじさんネットワーク

VOL.10



## ●富士山憲章<行動規範>

- 1.富士山の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。
- 1.富士山の美しい自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。
- 1.富士山の自然環境への負担を減らし、人との共生を図ろう。
- 1.富士山の環境保全のために、一人ひとりが積極的に行動しよう。
- 1.富士山の自然、景観、歴史・文化を後世に末長く継承しよう。

特集

## 富士山の森づくり

- 富士山100年プロジェクト3776構想
- 森づくり活動団体
- 森づくりMAP



## P5. TOPICS 水の山富士山を語る

●水の山 富士山を語る ～富士山講演会～

## P6. 遊スポット

遊びどころも呑めいて...  
いろいろ五感で体験!

- 田貫湖ふれあい自然塾 ■たくみの郷 ■富士山資料館 ■富士美術館
- 炎の里 富士見窯 ■水ヶ塚公園

## P7. 活動報告・みんなの掲示板

- 富士山ナショナル・トラストわいわい自然塾
- 携帯植物ガイド本出版&柿田川ピエオ紹介

## P8. ふじさんギャラリー・事務局通信

- 向笠友子
- 富士山3776自然林復元下刈大作戦





# 富士山の森づくり

富士山の美しい姿を、そして自然の恵みを、世界中から訪れる人々や未来の子どもたちに伝えたい…。そのために今、私たちは何ができるでしょうか。「静岡県」および「ふじさんネットワーク」の森づくり活動を紹介するとともに、一人一人がそれぞれの立場でできることを見つけ、行動していくことを願います。

## 富士山100年プロジェクト3776構想のこれまでの取り組み

### 1. 富士山3776自然林復元大作戦

平成9年から、富士山の自然植生復元のため、県民をはじめボランティアと行政とのパートナーシップにより、自生種である広葉樹を植樹する実践活動を行っています。

これまでに延べ6回実施し、約4,000人の参加者により、17.0haに33,476本の苗木を植えています。

### 2. 富士山3776自然林復元下刈大作戦

大作戦による植樹地において、苗木の成長を妨げる下草を刈る作業を行っています。

平成11年度から延べ15回、857人の参加者により、

21.4haの下刈りを実施しています。今後、毎年下刈を実施していく必要があります。

### 3. 植生復元活動

1707年の宝永山の噴火により、火山荒原となっている富士山南東斜面の植生を回復するため、ボランティア、企業のパートナーシップにより、自生種であるフジアザミ、バッコヤナギの植付けを行っています。

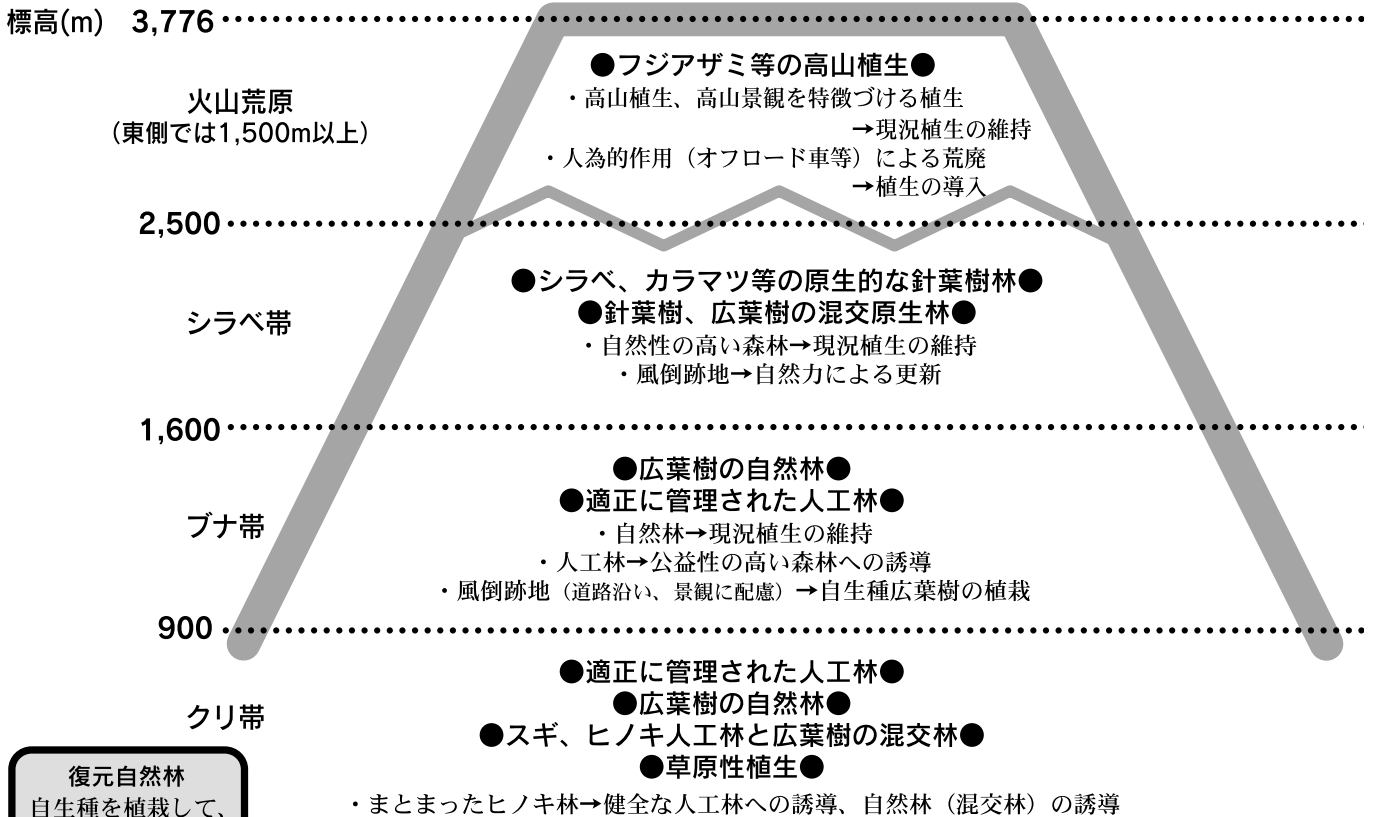
平成5年度から延べ24回、5,017人の参加者により植付けが行われています。

## 目標とする豊かな森林の姿

● 富士山にふさわしい豊かな森林を創造の方向 ●

- ・自然植生、自然林の保全と自生種による復元
- ・健全で公益性の高い人工林の育成
- ・県民参加による森づくり

《富士山100年プロジェクト3776構想 平成11年3月策定》



復元自然林  
自生種を植栽して、  
自然林に復元する



自生種の苗木を植え付ける



下刈、除伐等を行う





## 豊かな森は“環境”という大切な財産です。 みんなでいっしょに守り育てましょう。

### ① 「富士山ネットワーク」森づくり部会

ふじさんネットワーク森づくり部会（部会事務局「富士山自然の森づくりの会」）は、富士山の森づくりのために、数多くのふじさんネットワーク会員が取り組んでいます。会員の積極的な森づくり活動を支援するために、森づくり講習会、技術講習会などを実施しています。

平成14年度は「風倒木跡地の除伐・地拵えと技術研修」（2回実施）を実施しました。（指導：富士山自然の森づくりの会）

日時／平成14年10月20日（日）、11月17日（日）

場所／富士山国有林161林班内

内容／平成8年の台風による風倒、幹折れ等の被害木、不良木の伐倒、玉切り片づけなどで、技術研修受講者は、指導員のもと8台のチェーンソーを順に使用して技術を取得しながら作業に取り組みました。

### 「富士山自然の森づくりの会」

森づくり部会の事務局を行っている、「富士山自然の森づくりの会」（富士宮市：会長 渡邊定元）は、台風による風倒被害が発生したときに、富士山の自然林を再生しようと、平成9年9月に設立された団体で、毎月一回以上の活動を続けています。

仁藤浪事務局長は、富士山の森・再生活動として100年後の自然林再生の願いについて「100年後の森を思って今活動することにより、100年後には針・広葉樹の混交林となることを願っている。自然のままの自生種を大切に育て、また、人工林を除伐し自生する環境をつくることで、種の多様な豊かな森となる。

小・中・高校生にも体験を通じて環境のことを共に学べるようにしている。水を守り、災害を防ぐ森の成長をすすめるとともに持続する活動としたい」と語っています。

「富士山自然の森づくりの会」では、広葉樹・ヒノキの植樹、下草刈り等の「森林整備」だけでなく、植生調査、食害調査等の「調査研究」や森づくり講義等の「普及啓発」など様々な活動や、県の主催する「富士山3776自然林復元大作戦、下刈大作戦」にも協力し、参加者への指導を実施しました。会の活動計画は、ふじさんネットワークHPなどに掲載し参加者を募集していますので、興味のある方はぜひ参加してください。

### 平成14年度の主な活動

- ・ 広葉樹の植栽…苗場育成の自生種
- ・ 植栽木及び自生種の坪刈り
- ・ 種子・稚樹の採取と苗床植付け育成
- ・ ウラジロモミ風倒欠損木の除伐と地拵え
- ・ 自生種調査と竹差し…自生種保護
- ・ 森づくり教室…定期講座
- ・ 実施体験指導…中、高校生、企業、団体
- ・ 調査研究…植生調査（植物リストの作成）、ツリーシェルター調査、動物調査
- ・ 環境教育…小、中学校生徒への講話、自然・森林教室、自然観察



### ① 柿田川・東富士の地下水を守る連絡会

●活動場所：静岡県裾野市須山 ■木塚国有林

●活動日：平成14年4月28日～10月20日

●参加者数：569名

●内 容：地下水涵養林の育成と地球温暖化防止の森づくり。効果が生じるのは100年以上先であるが、森づくりの苦勞を体験しつつ、水の大切さを知り、節水に努める。

連絡先 〒411-0907 駿東郡清水町伏見766  
TEL.055-975-5454 FAX.055-976-6996

### ② 御殿場ライオンズクラブ

●活動場所：富士山御殿場口五合目付近

●活動日：平成14年6月5日

●参加者数：297名

●内 容：「百年の計 富士山に緑を返そう」をスローガンにして、富士山御殿場登山道口の砂礫地帯の崩壊を防ぐべく、バッコ柳と富士あざみを植栽して今年で12年目になります。“日本一の富士山に緑を”と奉仕作業を行っています。

連絡先 〒412-0042 御殿場市萩原515 商工会議所内  
TEL0550-84-0804 FAX0550-83-9923

### ③ 特定非営利活動法人 ふじ環境倶楽部

●活動場所：富士山南麓

●活動日：平成14年4月27日～7月7日

●参加者数：延べ50名

●内 容：平成8年から富士市の貴重な恵みである「湧き水」を保全していくことにつながればと「湧き水わくわくプロジェクト」に取り組んでいます。その一環として、春には苗木の植栽、夏には「下草刈り」冬には「制水工」（表土が流れ出すことを防ぎ、雨水が地下にしみ込みやすくなるように間伐材で作るダムを設置する作業）の体験ワークショップを行っています。

連絡先 〒417-0815 富士市増川19-1  
TEL0545-38-0088 FAX0545-39-0057  
E-mail adism@ilac.ocn.ne.jp

### ④ 富士山「まなびの森」(住友林業(株))

●活動場所：富士山国有林表富士担当区166、171林班内

●活動日：平成14年5月12日～10月26日（計8回）

●参加者数：623名

●内 容：自然再生力を利用（ナチュラルゲメス=合自然）した自然林復元のため、富士山に自生するブナ、ケヤキ等の広葉樹9種類を「群状に植栽」。他に、ヒノキ林の枝下ろし作業を実施。

連絡先 〒160-8360 新宿区西新宿6-14-1  
新宿グリーンタワービル住友林業(株)山林環境本部  
TEL03-5322-6674 FAX03-5322-6774  
E-mail info@sfc.co.jp  
http://www.sfc.co.jp/

**⑤ 特定非営利活動法人 富士山クラブ山梨事務所**

- 活動場所：西臼塚周辺林（二合目付近）
- 活動日：平成14年4月13日～10月19日
- 参加者数：52名
- 内 容：下草刈り・苗木の植樹・ブナ林散策 秋の西臼塚を歩こう!!～森作りとブナ林散策～富士山クラブが管理している西臼塚（静岡県側富士山麓）国有林の森作り作業を周辺ブナ林散策とあわせて当クラブ会員、一般の参加者の皆様と一緒に行いました。

連絡先 〒401-0332 山梨県足和田村西湖2870  
TEL0555-20-4600 FAX0555-20-4601  
<http://www.fujisan.or.jp>

**⑦ 富士山3776自然林復元下刈大作戦（県）**

- 活動場所：富士山国有林、富士宮市有林
- 活動日：平成14年7月27日～9月21日（5日実施）
- 参加者数：201名（ボランティア・団体）
- 内 容：富士山3776自然林復元大作戦の植樹地において、苗木を大きな森林に育てていくため、ボランティアと行政とのパートナーシップにより、苗木の成長を妨げる下草を刈る作業を実施しました。

連絡先 〒420-8601 静岡市追手町9-6  
静岡県環境森林部環境政策室富士山浜名湖スタッフ  
TEL054-221-3776 FAX054-221-3665  
<http://www.pref.shizuoka.jp/>

**⑥ 富士山ナショナル・トラスト**

- 活動場所：富士山御殿場口新五合目
- 活動日：平成15年5月3・4・5日
- 参加者数：300名
- 内 容：富士山の砂礫地にバッコヤナギを植樹します。3日/苗木の掘り出し、4日/植樹、5日/挿し木です。3日と4日の夜は、富士山を愛する人のパーティーです。宿泊もできます。

連絡先 〒412-0047 御殿場市市場646  
（財）富士社会教育センター内  
TEL0550-89-2530 FAX0550-89-2516  
E-mail [wbs08085@mail.wbs.ne.jp](mailto:wbs08085@mail.wbs.ne.jp)  
<http://www2.wbs.ne.jp/~fujinat/>

**⑧ 富士山麓ブナ林創造事業（富士市）**

- 活動場所：富士市国有林静岡事業区196班い4
- 活動日：平成14年4月29日
- 参加者数：600名
- 内 容：ブナ、ケヤキ、ヤマボウシ、ヒメシャラ等の地元苗木400本余りを植栽しました。例年よりかなり多くの参加者があり、各企業・団体の環境保全への関心も年々高まっています。

連絡先 〒417-8601 富士市永田町1 100  
富士市役所 都市整備部みどりの課 環境緑化担当  
TEL0545-55-2793 FAX0545-53-2772  
<http://www.city.fuji.shizuoka.jp/>

一般の方も参加できます。



# 水の山 富士山を語る

## ～富士山講演会～

開催日時／平成14年11月17日(日) 13:00～16:00

開催場所／東部地域交流プラザ「パレット」2F

参加者／160名

開催趣旨

富士山の豊富な地下水の源・富士山に降る雨、富士山の地下水のしくみと特徴、山麓に湧き出した湧水の保全と利用について、これらに携わる7名のそれぞれの立場から、富士山の水の豊かさや特徴、水の恵みに関する講演をきくことにより、富士山をより身近な存在として感じてもらい、富士山の環境保全活動に多くの人達に参加してもらうため、私たちの生活に深い関わりをもつ「富士山の水」をテーマに富士山講演会を開催しました。



### ●講演では、

#### 富士山に降る雨、地下水について

- ・「富士山周辺地域では3000mm以上の雨が降る場所があります」(平井さん)
  - ・「富士山西麓の河川流量から推定して、富士山の全湧水量は、1日約529立方メートル、全降水量は年間約25億立方メートルにもものぼりませぬ」(土さん)
  - ・「富士山の中腹以上の降水は、10～15年かかって山麓に湧き出しています」(土さん)
  - ・「富士山周辺の地下水には高濃度のバナジウムが含まれています」(奥水さん)
- などの報告がありました。

#### 地下水の保全について

- ・「柿田川の湧水の保全への取り組みや湧水の現状」(漆畑さん)
- ・「節水と水源涵養、水質保全の重要性」(漆畑さん) についての報告がありました。

#### 地下水の利用について

- ・「ウイスキー等の製造にあたって、再利用による節水に取り組んでいることなど環境に配慮した企業の活動」(狩野さん)
- ・阿多野用水や水掛菜の歴史や現状、今後の課題 (喜多さん)
- ・「ニジマスの特徴や養殖方法」(青島さん) など富士山の水の恵みについての紹介があり、最後に事務局(静岡県環境森林部 横山技監)より「富士山の恵みを受け取るだけでなく、環境保全活動に多くの人たちが参加して欲しい、今後も皆様の協力を得ながら、ますます自主的な取り組みが推進されるようお願いいたします」と参加者へ呼びかけました。



平井 泰世さん  
(元富士山測候所長)  
「富士山に降る雨について」



土 隆一さん  
(静岡大学名誉教授)  
「富士山の地下水のしくみ」



奥水 達司さん  
(山梨県環境科学研究所地球科学研究室長)  
「富士山の地下水の特徴」



漆畑 信昭さん  
(財)柿田川みどりのトラスト会長)  
「富士山の地下水の保全」



狩野 住夫さん  
(キリンデイスティラリー(株) 御殿場工場 副工場長)  
「富士山の地下水の利用について」



喜多 淳隆さん  
(小山町)  
「阿多野用水と水掛菜について」



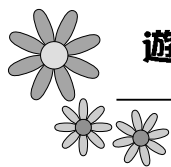
青島 秀治さん  
(静岡県水産試験場富士養鱒場主任)  
「静岡県のニジマス養殖について」



横山 澄夫さん  
(静岡県環境森林部技監)  
「まとめ」

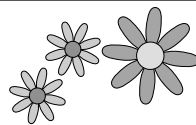


# 遊 スポット



遊びどころも春めいて

いろいろ五感で体験!



## 田貫湖 ふれあい自然塾

環境省が進めている自然学校の第一号。インタープリター（案内人）と一緒にジオラマ洞窟探検やガイドウォーク、月ごとのスペシャルプログラムなどさまざまな自然体験を通じて、自然を楽しむ学ぶことができ、ピクニックセンターや宿泊施設も整っています。

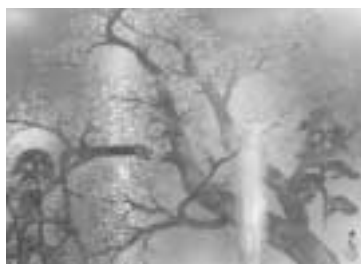


- 静岡県富士宮市佐折633-14
- TEL.0544-54-5200
- 会館/9:30~16:30
- 休館/月曜日（不定休有り）
- 入館料/無料（プログラム内容により有料）

- 静岡県富士宮市上条1954
- TEL.0544-58-2550
- 会館/10:00~17:00  
(16:30受付終了)
- 休館/月曜日
- 入館料/大人 550円  
大高生 350円  
中小生 200円  
※毎週土曜日は小・中学生入場無料

## 富士美術館

今年は会館30周年を記念し、数多くの所蔵コレクションの中から日本美術の名品が5シリーズで展覧されます。その第1回は「富士と桜」(3/1~4/27)。日本美の象徴ともいえる富士と桜が、時代と人の変遷のなかで、どう表現されてきたかをお楽しみ下さい。



## たくみの郷

ふるさと御殿場の昔ながらの味わいを体験しながら楽しめます。手づくり体験工房ではそば打ち体験を。富士山の麓で採れたそば粉、つなぎに山羊、そして富士山の雪解け水を使用し、風味も下ざわりもひと味ちがいます。ふるさと工房では手づくりの小麦饅頭や味噌などを販売しています。



- 静岡県御殿場市印野1388-43
- TEL.0550-88-0330
- 営業時間/10:00~16:00
- 定休日/火曜日（祝日の場合翌日）
- 入園料/1セット4000円（4人分）

- 静岡県御殿場市大堰237
- TEL.0550-83-9650
- 営業時間/9:00~17:00
- 定休日/水曜日
- 体験料/大人2800円~  
小 人1600円~  
絵付け1300円~

## 炎の里 富士見窯



富士見窯に造られた登窯は“炎の巨人”と称される加藤唐九郎の設計指導による



もので、堂々たる風格をもっています。この窯で焼成した逸品の数々が展示直売されているほか、陶芸教室も開かれ、大自然の中で自分だけの創作の世界にひたることができます。

## 富士山資料館

富士山の成り立ちや噴火の歴史、自然の変化に富んだ富士山麓ならではの動植物、それにまつわる人々の生活など富士山に関する資料と郷土の文化財が豊富に見学できます。富士山文庫、特別展示会、土器づくり、野焼きなどの講座もあります。



- 静岡県裾野市須山 2255-39
- TEL. 055-998-1325
- ▲日本カモシカ
- 営業時間/9:00~16:30
- 定休日/月曜日（祝日の場合翌日）
- 入館料/大人200円・小人100円  
※団体入館料（20人以上）割引有り

- 静岡県裾野市須山浅黄塚地内
- TEL.055-995-1825  
(裾野市産業振興課)
- 営業時間/9:00~16:30
- 定休日/無休
- 入園料/無料

## 水ヶ塚公園

富士山スカイラインの途中にあり、標高は1400m。水ヶ塚山頂展望台は絶好のビューポイントで、春は新緑、秋は紅葉、そして冬には雪遊びも楽しめます。水ヶ塚公園を基点に遊歩道も宝永火口、新五合目など各種ルートがあり、大自然を満喫できます。



▲水ヶ塚公園から見た富士山



**富士山わくわく自然塾  
～森遊びプログラムを実施～**



▲アウトドアクッキング (竹でバームクーヘン)

下期は、9月にスタート。**1.**アウトドアクッキング・竹でバームクーヘンを焼こう**2.**富士山の森づくり、富士山に行って、バッコヤナギの枝を採集して、押し木。**3.**春植えたさつまいもを収穫し、焼き芋大会**4.**森へ柴刈り、森づくり**5.**ネイチャークラフト**6.**命を学ぼうと富士山に自生する広葉樹の種まきを実施しました。今年は、何を行うか、今、スタッフが知恵をしぼっているところです。

富士山ナショナル・トラストでは、(財)富士社会教育センターに協力して、小中学生のための富士山わくわく自然塾を開講しています。学校での週5日制に対応して、子供たちに自然のなかでのびのびと遊んでもらおうというわけです。テーマは「森で遊ぼう」とし、富士社会教育センターの里山をメイン会場に、富士山をキャンパスにして、取り組んでいます。

この4月にスタートし、上期プログラムは、**1.**さつまいもの植え付けと貯金箱づくり**2.**里山でネイチャーゲーム**3.**風をつくって風と遊ぼう**4.**富士山へ植樹に行こう**5.**秘密の隠れ家づくり**6.**アウトドアクッキング、ダンボールのオープンでピザを焼こうを実施。

夏休みには、一泊二日の合宿プログラム。身のまわりのことは、なんでも自分でできるようになろう、ということで、山から竹を切ってきて、食器をつくり、食事は、飯盒炊飯で、自分たちでつくりました。ソーメンながしは好評でした。



▲ネイチャークラフト



▲森づくり

**みんなの  
掲示板**



**2冊のテキスト完成**



▲「身近な山野草・木の実」  
定価/500円



▲「富士山植物ハンドブック」  
定価/300円

富士山ナショナル・トラストのメイン活動は、富士山の森づくりですが、その活動を通じて、自然とのふれあい、ふれあいの仕方について学ぼう、そうすることによって、みどりの大切さを学んでもらおうと、さまざまな工夫をしています。その成果として、テキストが2冊完成しました。一冊は、「身近な山野草・木の実 富士山の恵み」保坂貞治著です。山野草の採集の仕方とマナーや、山野草料理(てんぷら)の仕方など、自然とのふれあいの仕方が学べます。もう一冊は、「富士山植物ハンドブック」渡辺健二著です。自然観察のテキストとして最適です。ご希望の方は、富士山ナショナル・トラスト事務局0550-89-2530へ。

**ビデオ「柿田川の魅力」**



▲「柿田川の魅力」  
定価/2,000円



▲雪をいだいた富士山と春の柿田川



▲最大の湧水口

駿東郡清水町を流れる柿田川。富士山からの清水が湧き出ることと知られ、貴重な自然を秘めています。この柿田川の自然のすばらしさを伝え、自然保護の大切さを理解してもらおうと、柿田川みどりのトラスト(漆畑信昭会長)では、水中でのアユの産卵、ミシマバイカモの生態、湧水口の様子など、2年半かけて撮りためた映像を編集し、45分にまとめたビデオを製作しました。美しい映像に集中できるようにナレーションは入れず、音と映像、字幕で柿田川の四季を綴っています。お問い合わせは055-975-5454へ。



ふじさん

ギャラリー

富士宮市人穴にアトリエをもって、夜の富士山が好きになりました。月の夜空に黒く輝く”漆黒の富士山”を見ると、心が休まります。やさしく包んでくれる、やさしく見守ってくれる…私にとっての富士山は「やさしいもの」。絵を描き終えて、長泉町納米里の自宅に向かうときは♪月がとっても碧いから遠まわりして帰ろう♪の気分です。

聖夜▶



向庄友子 TOMOKO MUKASA

ギャラリー大蔵にて

〒418- 静岡県富士宮市上条524-91  
TEL.0544-58-9766

鳥農の富士(サントペテルブルグ美術アカデミー賞 受賞)

雪解け、芽吹き、そして農作業が始まる頃、残雪が頂に鳥がとまっているように見えることから、この時期の富士山を”鳥農の富士”と呼ぶのだそうです。その鳥農の富士が、きれいに水をひかれた田んぼにそのままの姿で映っていたのに感動し、絵筆をとりました。どこから見ても、誰が見ても、いつもそこにドーンと居てくれる富士山。『私も裏表のない、どこから見られてもありのままの自分でありたい』そんな思いを込めました。黄色は、菜の花やこぶし。今はきびしくても必ず花が咲くという明るい色のメッセージでもあります。

## コラム

“大きく育ててね”じゃ育てない!

“苗木を植える”っていうのは聞こえがいいしスマートだからみんな参加するけど、森を育てるってそれで終わりじゃないんだ。

苗木を植えてもまわりの草の方が早く育つものだから、成長がじゃまされて苗木は弱ったり枯れたりしてしまう。

そういう下草を刈る作業、『下刈』のほうが本当は大切なんだ。確かに暑いし、重労働だからカッコ悪いかもしれないけど。

それに、植えた苗木ばかりじゃなくて、自生してくる色々な木も大切にして、種の多様性が豊かな森にしていかなければいけない。

だから“何年後かに見に来るから大きく育ててね”じゃ木は大きくならないんだ。

本気で富士山の森を育てるために活動したいんだったら“植えて終わり”じゃだめだよ。

## 編集

## ●「ふじさんネットワーク」情報部会

事務局：特定非営利活動法人 ふじ環境倶楽部  
〒417-0815 静岡県富士市増川19-1(太田)  
TEL.0545-38-0088 FAX.0545-39-0057  
e-mail adism@ilac.ocn.ne.jp

## 発行

## ●「ふじさんネットワーク」事務局

静岡県環境森林部環境政策室 富士山浜名湖スタッフ  
〒420-8601 静岡県静岡市 追手町9番6号  
TEL.054-221-3776 FAX.054-221-3665  
e-mail 3776@fujisan-net.gr.jp